

組合員みんなでいただきま〜す！

京都経済短期大学生協は総学生数522人の小さな大学にある生協です。学生委員会の活動自体はありませんが、職員、教員、学生の皆が手を取り合い行事を作り上げ、大学コミュニティを盛り上げています。

活動概要

日時：2020年1月9日(木)
参加対象：職員、学生、教員など
食堂を利用するすべての組合員
時間：昼休み（教職員向けと学生向けの2ターム）
内容：はじめのお餅はおはぎとして無料提供
その後、一つ30円で提供
きなこ、あんこ、大根おろしの3種類



POINT.1

アットホームな食堂で。

京都経済短期大学のお餅つきは毎年恒例でたくさんの人が楽しみに待っています。食堂にはお餅つきのBGMがかかり雰囲気もいつも以上に盛り上がっていました。

つきはじめは職員が行いましたが、近くにいた学生に杵を渡し、職員や教員が教えながらお餅をついていました。お餅をつくたびにみんなで「よいしょ！」と掛け声をかけ、つき終わるとアツアツのお餅をみんなで丸めながら食べていました。食堂に集う組合員みんなで新年行事を楽しみました。



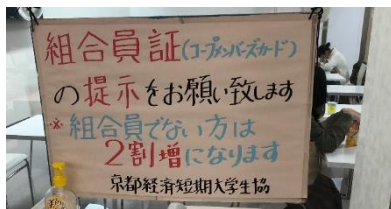
POINT.2

組合員の意識を促すお店作り

京都経済短期大学は総学生数522人の小規模大学です。そのため教員も、職員も、学生一人一人がどんな学生なのかを把握しています。

それほど学生と教職員の距離が近い環境のため、生協の食堂に集う人もみな顔見知り。文字通りアットホームな生協です。

食堂の利用率も高く昼休みは多くの方が食堂を利用します。組合員である、という意識を促すポスターや張り紙も随所に設置されています。



[店舗]



京都経済短期大学生協
新春恒例！お餅つき